

「新型コロナウイルス対策緊急支援策の強化を」

島根県民医連申し入れ

島根県民医連は4月24日、新型コロナウイルス感染症拡大で医療・介護など社会保障体制の基盤が崩れかねない危険に直面しているとして、県

に公的な財政措置を含む緊急支援策の強化を要請しました。日本共産党の尾村利成、大國陽介の両県議、松江市議団が同席しました。

松江生協病院医師の眞木高之副院長（県民医連副会長）ら5氏はマスクやガウン、消毒液の資材確保に困難を来していることや、院内クラスターをつくらないために必死の努力をしていることを語り、「新型コロナウイルスと向き合う恐怖に、医師も看護師もストレスを抱えている」「マスクは1週間で1人1枚にしている」「外来も手術も減り、経営も



要請する参加者ら=24日、島根県庁（松江市）

大攻撃」など医療現場の危機的な現状を語り、▽感染対策のための通常診療縮小に伴う減収への補償▽マスクや防護服、人工呼吸器、消毒液など資材の供給▽PCR検査の大幅拡大などの7項目を要望しました。

県健康福祉部の木村清志医療統括監（医師）は大変な中、地域住民の医療・介護にご尽力頂いていることに敬意を述べ、「ひっ迫している状況を念頭に置きながら、行政として少しでも不安や負担を減らせるよう今後も努めていく」と応じました。

緊張感ある対応と、市民生活支援求めて

連絡会に参加して・・・橘祥朗

5月3日には新たな感染者が確認され、「非常事態宣言」も5月31日まで延長、学校の休業も延長されました。共産

党市議団は8日、これまでの感染ルートと異なる事態に、健康部の高橋次長と懇談、調査の現状を聞き対策を求めました。また、財政部へ大学生

への支援などを求めました。5月1日の第三回各派「連絡会」は、執行部からは9名が参加し開かれました。

永田防災部長から、16名の感染者のうち6名が退院した、今後に備えて保健所業務の体制を強化したこと。

講武総務部長から、特別給付金支給について、藤原政策部長からは、①軽症者の宿泊施設の設定、②1兆円の臨時交付金対応、③委員会等の開催をタブレット等の活用で行う取り組みを検討する、など報告されました。



橘祥朗 市議員

橘市議は、①一日も早い、給付金の支給、②PCR検査を不安に思っている市民全てを対象として行う、③医療機関の実情調査、④市独自の支援策、⑤子どもの置かれていない現状の報告や校庭の利用の検討などを求めました。

執行部から、社協の生活支援433件申請で通常の10倍に。PCR検査は医師の報告を基に受け付けている、拒否することは少ない。児童は357人(2.3%)登校、すべての生徒の状況は把握しているなど報告を受けました。

田中はじめ市議、市内各所でコロナ問題での党の政策を訴え、市の現状を報告!

田中はじめ市議はGW中、市内各所で街頭からコロナ問題での党の政策を訴え、市の対策の現状を報告すると共に、市の対策を一覧にまとめた資料を配布しまし

た。全市民への10万円支給遅れの根本原因は安倍政権!

あまりにも遅い政府の対応。やっと始まる10万円支給に、「早い自治体もあるのに」と、軋轢が生じています。しかし、当初予算を組み替えていけば、4月に支給開始できたはず。田中市議は、「遅れの根本原因に目を向け、政府に対し声を上げよう」と訴えました。

一刻も早い10万円支給を! 市の現状を報告

9万世帯、20万人以上に10万円、総額200億円を超える支給実務。しかも、3密を避けるため人海戦術を取りにくい中で、市議団は「一刻も早い支給を」求め、市も力を尽くしている現状を報告しました。

お友達への優遇や付度はコロナ危機に通用しない! 田中市議は、「お友達の優遇も付度も通用しないコロナ危機、安倍政権では対応できない。力を合わせて、一人も見捨てない政治に変えよう!」と訴えました。



街頭から訴える市議 田中はじめ

給付金や支援金などの支援を決断するよう申し入れ

日本共産党県議団

日本共産党島根県議団は4月23日、県に対し、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」や県の一般財源、基金を投入

入・活用し、県民の暮らしや中小業者の生業を守る給付金や支援金などの支援を決断するよう申し入れました。申し入れは今回で4回目です。

尾村利成県議は「県民から『明日の暮らしが見えないう』など悲痛な叫び、相談が寄せられている。今こそ県民や事業者に希望とエールを届ける時」と強調。大

国陽介県議は「休校により学習面、生活リズムなどの不安が生じている。学校や教育委員会からお便りや手紙を出すなど、子どもと保護者を励ます取り組みを」と要望しました。

要望では▽国に消費税減税と地方創生交付金の少なくとも2倍への増額を求め▽各種支援制度の周知徹底▽医療・介護現場などへの財政的支援▽学生アルバイトの収入減の補償などを

含む27項目を求めました。



松尾副知事(右から2人目)に要望書を要望書と大県議(左から2人目)と島根県庁(松江市)手渡す尾村県議(その左隣)=23日、